

社協だより

編集：社会福祉法人
赤穂市社会福祉協議会
(ボランティアセンター)
赤穂市中広267
(赤穂市総合福祉会館内)
TEL 42・1397
FAX 45・2444
http://ako-shakyo.jp/



赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました

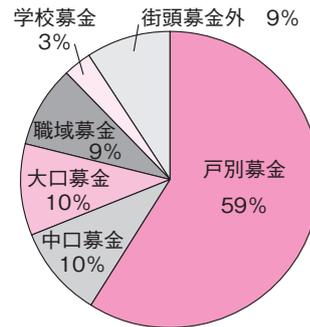
◆平成26年度共同募金実績報告

区分	目標額(円)	実績額(円)	左の内訳	
			1件当	件数
戸別募金	7,350,000	7,457,508	488円	15,273戸
中口募金	1,050,000	1,184,867	1,414円	838件
大口募金	1,100,000	1,268,508	6,158円	206件
職域募金	赤い羽根	458,273		
	バッジ	136,245	465円	293個
	クオカード	296,400	380円	780枚
	図書カード	264,600	420円	630枚
	愛ちゃんシール	16,900	338円	50個
	(25年度期間外)	8,900		
計	1,100,000	1,181,318		
学校募金	400,000	374,433	61円	6,164人
街頭募金外	500,000	1,124,894	無人(321カ所)	600,806円
			街頭(27回実施)	524,088円
その他(預金利息)		316	前年度繰越利息	
合計	11,500,000	12,591,844	達成率 109.49%	

10月1日より行われてきた赤い羽根共同運動が10月末に終了しました。

本年度の共同募金は、1,259万円余りの募金が寄せられ、目標額を達成することができました。

これもひとえに、みなさまのおかげと厚くお礼申し上げます。ご協力いただいた募金は、平成27年度に県内の民間福祉施設や団体の助成金等に配分されるほか、その大部分が赤穂市社会福祉協議会の地域福祉・在宅福祉活動に配分され、市民と共につくる福祉活動に活用させていただきます。



歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました

12月1日より行われた歳末たすけあい運動では、家庭・職場・個人・法人から、たくさんの温かい気持ちが集まりました。

高雄小学校児童より…

今年も、稲から育てたもち米30kgを寄贈してくださいました。

ひとり暮らし老人の会(ひまわりの会)や介護特別室などに配分させていただきます。



街頭募金 in 義士祭



赤穂高等学校の生徒40名が、赤穂駅や武家屋敷公園などで協力を呼びかけてくださり、94,021円の募金が集まりました。



西中学校生徒会より…

「塩屋地区ふれあいふるさとまつり」の福祉バザーの売り上げ18,185円を寄付してくださいました。



赤穂市仏教会の30カ寺、30名の方が、赤穂駅で呼びかけてくださり、寺院浄財と合わせて148,512円の募金が集まりました。



「共に生きよう。」
「これは個性なんだ。」

赤穂中学校2年 濱本 麻友



障がいとは個性です。障がい者⇨かわいそうという考えは良くないと思います。例えば、先天性といって生まれつき体が不自由な人・車椅子に乗っている人に対して「可哀想」と思うのは失礼だと思います。

私は、障がいはその人の個性だと思えます。私も先天性で膝の半月板という骨が普通より大きく炎症をおこして一時期運動ができませんでした。他にも、勉強が苦手な子・運動が苦手な子。私達健常者にもできない事や苦手な事はあります。この事と車椅子に乗らないと生活ができない等の障がいは同じだと私は考えます。「障がいがあるから不幸。」そうとは限らないということ、を誰もが知るべきだと思います。

私は小学六年生の時に、「先天性半月板異常」という病気で両膝を手術しました。このとき約二週間、私は病院で車椅子を使って過ごしました。車椅子で過ごしていると「あの子かわいそうに。」と言われました。車椅子に乗っていると可哀想なのでしょうか。たしかに車椅子に乗っていると健常者に比べると不自由なことが増えるかもしれないけど、決して幸せでなくなることはありません。車椅子に乗っていたって障がいがあったってちゃんと幸せです。なぜ障がいがあると不幸という考えになるのでしょうか。私達と同じ人間で生きているという事に変わりはないと思えます。私達がお互いに出来ない事を補うように、障がいをもった人とも支え合って共に生きることが大切なのではないのでしょうか。そのような世界を作るには、まず健常者自身の考えを変える必要があると思っていました。

今回、私は最近よく目にする「出生前診断」という制度に注目しました。この制度は、出産する前に検査をして障がいを持っているかどうかを調べることが出来ます。もしそこで障がいを持っていてる子どもと分かれば中絶することが出来る制度なのです。でも私は、この制度はおかしいと思えます。全ての人がそうであるかは分からないけど、「障がいを持っていなければ産む。」という考えはおかしいと思えます。たしかに中絶を考える親にも責任があるかも知れませんが、でもそれ以上に中絶を考えさせてしまうこの世の中がいけないと思います。障がい者を育てにくい世の中であったり、「障がい者⇨可哀想・不幸」という考えが変わると世の中も変わっていくと思えます。

私の中で印象に残っている方が一人います。二〇〇九年に行われた「ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール」で日本人初優勝をした辻井伸行さんです。辻井さんは生まれつき眼球的先天性疾患のひとつである「小眼球症」という病気で一生目が見えないと診断されました。辻井さんが幼いときにお母さんはたくさん曲をCDで聴かせていました。その時にお母さんは「この子は私以上の耳を持っている」と気づきたくさん曲を聴かせました。やがて辻井さんは人前で演奏することの楽しさをしり、コンクールで日本人初優勝をすることができました。私もピアノを五歳から習っています。辻井さんの才能がともうらやましいです。辻井さんのように障がいがあっても他の誰かより優れている所はあはずです。それを見つけて活かしていくことが大切だと私は思います。一人ひとりの個性をのびしていく事が大切なのです。

心配ごと相談所のご案内(1月7日~2月4日まで)

【一般相談】

1月7日(水)、1月14日(水)、1月28日(水)、
2月4日(水)

【弁護士相談】(要予約)

1月21日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)

1月7日(水)、1月28日(水)、2月4日(水)

※時間はいずれも午後1時~5時までです。

※費用は無料です。相談のご予約・お問い合わせは社協まで。

あなたのやさしさを善意の窓口へ

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました

預託状況(12月1日~12月18日受付分)

住所	預託者	金額	預託内容
上郡町	三上 芳範	11,000	福祉のために
	ボランティアグループてんとうむし	5,000	福祉のために
新田	濱村 和志	10,000	車椅子借用御礼
加里屋	伯鳳会在宅ケアセンター	5,000	しあわせフェスティバル売上金の一部を
高雄	匿名	5,000	車椅子借用御礼
上郡町	JJA兵庫西福崎宮農生活センター	45,116	JJA兵庫西ふれあいフェスタ売上金の一部を
加里屋	赤穂市シルバー人材センター	21,157	義士祭協賛賞金無料奉仕会場にて善意の募金

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎



「米寿に寄せて」

一般 前田 かず子



「こんなに甘えていいですか」

「こんなにもたれていいですか」

今日も又、ぴちぴちとしたやわ肌、50kgの体重をゆだねて、一步一步と湯船に落付く迄、ころばぬ様に誘導してもらおう私。もうすぐ米寿を迎えるおばあちゃんは、デイサービスにお世話になり始めて、もう一年と三カ月が過ぎました。

週2回のデイサービスは、とても楽しくてあつと言う間に一日が過ぎて終うのです。

ご多分にもれず、少子高齢化の波は坂越にも押し寄せて来ております。赤穂市も、デイサービスに、老人ホームにと次々新しくかすがふえていきます。たてものが出来

上がる前に入居希望者は締め切られていくみたいです。それだけ希望者が多いという事でしょうか。

あの、いまわしい戦中戦後を生き延びて来た、現在の、80代、90代の私達は時代の仲間なんです、直接的、間接的にあの戦争体験者達がこうして、施設利用者として暮らしていただける時代を唯有り難しく感謝しております。

時節が変われば私達高齢者も、出おくれずに時代の波に乗って現実を生きていく事はとても大事だと思っております。

「若い人達の生活を犠牲にして迄親をみる？時代ではない：」とテレビで放送していたあの日を、思い出しております。

人事ではなく、我が事として真剣に取り組まなければならぬ時代になったのだなあとお感しております。

平均寿命の延びた、長寿社会を楽しく元気に生き抜く為に、当たり前の幸に感謝を忘れずに心がけたいものだと思います。

どんなに健康な体も、80年も90年もの寄る年波には勝てません。支えがなければ毎

日の生活が出来にくくなりました。体力がまんの限界です。

程々に、プライドをそっと脱ぎすて素直になれば、やがてお返しに幸がもらえる事もしりました。

最近、高齢者の健康寿命という言葉を耳にする機会が多くなりました。元気で楽しく長生きを出来る事が何よりの幸だと言う事を。

年令に不足のないこの年で、始めて耳にする言葉や、教えられる数々に、はつと気づかされる事が多くなりました。いくつになっても生涯学習の場が有る事を知らされる思いです。

今日も又、デイサービスに行く日です。

もう、そろそろ9時になります。

おそくならない様に、身支度をととのえて、ピンクのユニフォームのお姉さん？のお迎えを待っています。

今日も又、一日どうぞよろしくお願い致します。

支えられ 助けられつつ
この一日 夕辺の膳に

両の手合せる

三世代交流事業実施！

去る11月30日(日)、尾崎・西町児童遊園で、西町自治会による三世代交流事業が行われました。三世代交流事業とは、社協が今年度新たに設けた事業で、高齢者と子ども、親など三世代が交流することを支援する事業です。西町自治会では今までに行ったことがない事業として、三世代交流もちつき大会を実施しました。

当日は約90名の参加があり、みんなでおもちをつき、おもちをこね、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく実施されました。ついたおもちは、参加者に振舞われ、また、西町全戸に2個ずつ配布されました。

当日参加した小学生は、「おもちつきは楽しかった。おもちもとてもおいしかった。」と笑顔で話していました。また、山下自治会長は、「三世代交流事業をすることで西町みんなが仲良くなれる。来年度も何か新しいメニューを考えて申請したい。」と話してくれました。



知っていますか？ 福祉サービス利用援助事業

Q. 「福祉サービス利用援助事業」ってどんなサービス？

A. 判断能力の不十分な方（例えば認知症高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方など）の福祉サービスの使い方や、お金の管理をお手伝いする事業です。

例えば…

ひとり暮らしのおばあさん。最近物忘れが多く、通帳や大事な書類の置き場所が分からなくなっていました。



最近物を探すことが多くて、大事なものをなくしてしまわないか心配…。

そこで、おばあさんは福祉サービス利用援助事業を契約。通帳や印鑑などの大事なものは社協で保管するようになり、安心できるようになりました。定期的に生活支援員が自宅に生活費を届け、郵便物の確認や生活の相談にも乗っています。

今では大事なものをなくすことなく、安心して生活しています。



このように①福祉サービスの利用支援、②日常生活上の手続き、③日常的金銭管理、④書類等預かりサービスを通して、住み慣れた地域で安心して生活するためのお手伝いをしています。

※契約前の相談や支援計画の作成は無料ですが、契約後の生活支援員によるお手伝いには料金がかかります。

●お問い合わせ 社協（☎42・1397）まで

2015年 春の貸衣裳予約会

社協の貸衣裳事業では、市民の皆さまの新生活に少しでもお役に立てればと、素敵な衣裳を取り揃え、「春の貸衣裳予約会」を開催します。



●期間

2月5日(木)～7日(土)
午前9時～午後5時

●会場

総合福祉会館 2階展示室

●特典

- ①花嫁衣裳契約者
2割引・記念品
- ②花嫁衣裳20万円以上
ご契約者
持込料半額負担(上限4万円まで)
- ③その他貸衣裳
1割引

●問い合わせ先
社協 貸衣裳室

衣裳の種類	使用料(円)
打掛	30,000円～
ウエディングドレス	25,000円～
紋付	15,000円～
タキシード	12,000円～
留袖	4,000円～
振袖	10,000円～
モーニング	5,000円
ゲストドレス	3,000円～
子供服	3,000円～

※新郎・新婦衣裳写真撮り、振袖写真撮りのみの場合は3割引

～災害ボランティアセンター開設訓練～

今年度も赤穂市災害登録ボランティアや赤穂ボランティア協会などに広く呼びかけ、実際の災害時にボランティア活動が円滑に行われるように災害ボランティアセンター開設訓練を実施します。

市民の皆さんもぜひご参加いただきますようお願いいたします。

●日時 2月15日(日) 午前9時～正午

●場所 総合福祉会館

詳しくは、社協（☎42・1397）までお問い合わせください。



災害登録ボランティア
随時募集中!!
詳しくは社協まで!